



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2012-2013年度 R I 会長 田中 作次



第2590地区 ガバナー

露木 雄二

- 会長 飯田泰之
- 会長エレクト 伊東英紀
- 副会長 山田正憲
- 副会長 吉田隆男
- 幹事 西山潔
- 副幹事 山本芳弘
- 会計 朝日達夫
- 副会計 金森欣一
- S A A 横溝亘
- 副S A A 矢野修二
- 副S A A 河野明光
- クラブ会報 森永健

●クラブテーマ「調和・Balance」●



写真提供 小池将夫会員

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和51年5月29日
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2012-2013年度 第2週報 No. 1749 2012年(平成24年) 7月13日 第1749回例会記録 7月20日発行

司会 西山 潔 幹事

特別行事 神奈川RC 表敬訪問

点鐘 飯田 泰之 会長



神奈川RC 会長 佐藤眞二様 ご挨拶

四つのテスト 長井 章 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 神奈川RC 会長 佐藤 真二様
神奈川RC 幹事 平田 実様



本日(7月20日)のプログラム

- ◆ 齊唱 「それでこそロータリー」
- ◆ 献立 づけ丼御膳
- ◆ 卓話 新年度挨拶

出席、職分・会選、会報、親睦、雑誌、会増

会長報告 飯田 泰之 会長

・地区より山本登会員に地区委員の委嘱状が届いておりますのでご報告申し上げます。

委員会名 戦略計画委員会 委員

幹事報告 西山 潔 幹事

- ・本日、7月度定期理事会を開催致します。 場所 3F ナイト
- ・先週に引き続き今年度の会報用ファイルを受付に置いてございますので、お持ち帰り下さい。

出席報告 竹山 洋 出席委員長

会員総数	57名	(40+17)名
出席会員数	39名	(28+11)名
出席率		76.47%
ゲスト	2名	ビジター
前回補正後	90.38%	前々回補正後
		92.73%

スマイルボックス 河野 明光 副S A A

神奈川RC 佐藤真二様 神奈川東RC 飯田泰之会長・西山潔幹事
年度の表敬訪問に幹事ともども参りました。これから的一年間よろしくお願い致します。

神奈川RC 平田 実様 皆様、一年間、よろしくお願い致します。

飯田泰之君 ①神奈川RC 会長 佐藤真二様、幹事 平田実様、ようこそいらっしゃいました。②昨日は、出席委員会出席の皆様、ご苦労様でした。

青柳 紀君 ①見慣れない方が赤いタスキを掛けていましたので思わずニコニコをと考えたのですが、お金がないで借りておきます。②神奈川RCの佐藤会長、ようこそ！一年間ご苦労様です。

吉田隆男君 いよいよ出航。飯田会長、西山幹事、一年間お疲れ様です。

山本 登君 先週は海外にて欠席しました。飯田会長、西山幹事、本年度もよろしく。

西山 潔君 ①神奈川RC 佐藤会長、平田幹事、ようこそいらっしゃいました。②昨日の出席委員会参加の皆様、大変お疲れ様でした。

山田富雄君 昨日は出席委員会出席させて頂き、ありがとうございました。

大西弘文君 先週はうっかりして例会を欠席しました。

江森国一君 朝日さん、貴社のゴルフコンペではお世話になりました。早速景品のビールを美味しく頂いています。

渡邊 淳君 昨日の出席委員会、楽しく出席させて頂きました。竹山委員長、ありがとうございました。脇田さん、いつもお世話になり感謝しています。

山田正憲君 ①佐藤会長、平田幹事、ようこそいらっしゃいました。②金環日食に続いて7/15に木星食、8月に金星食があるそうです。まさに「食あたり」の年ですね。

脇田いすゞさん いよいよ新しい年度が始まりました。皆様、親睦にご協力をよろしくお願い致します。特に山本登先生！

茂木知子さん ～人間にも有効？～耳の血管炎を患い、耳の毛が脱落してしまったワンちゃん。免疫抑制する軟膏が効を奏してきました。発毛には数カ月を要するとオーナー様に告げました。するとオーナー様が、「私も塗れば生えますかね・・・」とボツンとおっしゃいました。何のことか最初は理解出来なかったのですが、オーナー様の頭を見て納得。その自虐ネタに気が付いて皆で大笑い致しました。

竹山 洋君 出席委員会の出席、ありがとうございました。

金森欣一君 昨日は出席委員会にご参加の皆様、ご苦労様でした。前年度の100%出席の白鳥会員に触発されて、今年度は青柳会員が100%を目指して下さるそうです。感謝！

出席委員会 ①昨日の出席委員会の残金8000円をスマイルに入れさせて頂きます。

矢野修二君 昨日は出席委員会の皆様、ご苦労様でした。

河野明光君 朝日さん、先日は御社のゴルフコンペにお誘い下さり、ありがとうございました。その際、手では持ち帰れない程沢山の景品を頂きましたので、次回のコンペには軽トラックで馳せ参りますので宜しく。

7月6日	19件	47,000円
本年度累計		121,000円

卓 話

「新年度挨拶」

◆職業奉仕委員会 委員長 長井 章



皆様こんにちは。今年度、職業奉仕委員長を仰せつかりました長井です。

今年度の飯田会長のクラブテーマは「バランス」・・・ですね。すべての基本であると同時に完全に吊り合った「バランス」は理想形でもあります。

職業奉仕委員会でも委員（会員）同士のバランスがとれるように活動していきたいと思います。副委員長には、江森会員、委員には瀧谷会員、我妻会員、大橋会員と、前委員長の植田会員、強力なメンバーが揃っていますので頼もしい限りです。

さて、第1例会時の「4つのテスト」の唱和は輪番制とし、委員会全員で分担して行います。

優良職場訪問は10月26日にJAMSTEC（海洋研究開発機構）を予定しておりますので、多くの会員の参加をお待ちしております。

11月のクラブフォーラムのテーマは未定ですが、委員会で決定したいと思っております。

拙い委員長ではありますが、皆様のご協力をお願いし、新年度の挨拶とさせて頂きます。

①クラブフォーラムの開催

社会奉仕のクラブフォーラムを9月に開催し、社会奉仕活動に対する会員各位への理解を深めてまいります。

②10月の神奈川区民まつりへの参加

親睦委員会や国際奉仕委員会、環境委員会と協力してチャリティー活動を行って参ります。

（「スリランカに井戸を贈ろう」「東日本大震災」の支援活動など）

③家族会への協力

恒例の12月の年忘れ家族会、5月の春の家族会に親睦委員会と協力して参ります。

④災害地への支援の継続と再検討

昨年は七ヶ浜町への支援として訪問、物資の支援、ふるさと納税などを行いましたが、今年も引き続き行って参りたいと思っております。但し、今後発生する可能性のある災害に対しても備える必要性がありますので、その規模や方法については再検討の必要があると思われます。これにつきましては、皆様からの意見を頂戴していきたいと思いますので、是非とも会員各位のご協力をお願い致します。

◆社会奉仕委員会 委員長 金森 欣一



今年度の社会奉仕委員会の委員長を務めさせて顶きます金森でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度の社会奉仕委員会は、副委員長に朝日達夫会員、会員には青柳紀会員、小池將夫会員、布施是清会員、そして昨年委員長を務められた川邊正男会員という6名の布陣でこの1年間活動して参ります。

社会奉仕委員会の活動は地域の社会奉仕活動から国際奉仕活動まで非常に範囲の広い活動が対象となります。今年度の飯田会長のクラブテーマである「調和」を念頭に置き、バランスのとれた活動を行って参りたいと思います。また、環境委員会が社会奉仕委員会に所属するようになりましたので、より一層連絡を密にして一体となった活動を行います。国際奉仕委員会や新世代奉仕委員会、親睦活動委員会との連携も心がけて参ります。

今年度の社会奉仕委員会の活動ですが、次の活動を実施したいと考えております。

◆国際奉仕委員会 委員長 白鳥 厚夫



日本から3人目、田中作次国際ロータリー会長の、「奉仕を通じて平和を」の精神を持つこと、地区方針「EXCITE2590」、飯田会長「調和」を念頭に入れ、国際奉仕委員会は他の奉仕委員会と連携し、以下の活動を実施して参ります。

1. 台北滬尾ロータリークラブ

台北滬尾ロータリークラブが、本年度神奈川東ロータリークラブに訪問することになっております。2012年4月16日の台北における滬尾ロータリークラブの第6回創立式典における熱烈歓迎へのお礼を日本側として実施致しますので皆様、特に親睦委員の方にご協力をお願い致します。

また、滝尾ロータリークラブとただ単に飲食をし馬鹿騒ぎするだけでなく、両ロータリークラブにとって役に立つテーマを決め実施したいと考えております。

2. マレーシア・ルーベンロータリークラブ

2012年2月に神奈川東ロータリークラブとしてルーベンロータリークラブへ公式訪問した訳ですので本年度は、ルーベンロータリークラブが神奈川東ロータリークラブへ訪問する予定です。この歓迎会等で皆様のお力を必要としますのでよろしくご協力お願い致します。また、ジャングル開拓のCFFMへのフェリス女学院からの絵本寄贈を継続します。

3. スリランカへの井戸支援

ここしばらくスリランカへ訪問していませんので国際奉仕委員としてワンワールド・ワンピープル協会の鈴木会長、当クラブ石川さん等と相談しながら訪問したいと考えております。また、フェリス女学院からの絵本寄贈は継続します。

4. 識字率向上プログラム

フェリス女学院からの絵本寄贈（上記2と3）の結果をフェリス女学院へ報告いたします。

5. 国際大会、またはロータリー世界平和フォーラムへの参加

リスボン・ベルリン・ホノルル・広島の何れかへの参加が出来ればと考えております。

6. 資料整備

ホームページの英語版の拡充をし、国際的に神奈川東ロータリークラブ例会に出席しやすくなります。

他クラブとの交流に当たって、神奈川東ロータリークラブ会員の名前・職業・顔等分かり易くするための資料を作成致します。

した白鳥会員の熱い思いは以下のとおりです。

東日本大震災によって、産業の衰退、企業の海外移転など日本は岐路にたっていることを実感させられた。これから日本は技術力によって経済の賦活を図らなければならない。そのためには、若者による教育の機会を与えてあげるのが、ロータリアンの使命である。震災で、教育の機会を逃す若者があってはならない、また、才能ある人材に対して、さらなる飛躍の場をあたえてあげたい、などという思いです。

ロータリーは単年性なので、これらの思いを達成するには1年間では足りません。私もロータークト、インタークト、青少年交換、RYLAなどの組織を理解するだけで1年かかってしまうように思えます。私は前委員長の熱い思いを少しでも形に出来るように努力していきたいと思います。今年、マレーシア、七ヶ浜、フェリス女学院などに同行させて頂き、英訳の絵本の作られる過程や、手渡された子供の表情、マレーシアの高校生の日本への思いなど貴重な体験を致しました。そして、絵本ひとつとってもそれに携わる人たちの思い、絵本を贈る運動の原点などを聞いて先輩会員の思い入れなどを知ることが出来ました。

1年間、渡邊会員、白鳥会員、金森会員、竹山会員の協力のもと、活動していきたいと思います。

◆環境委員会 委員長 植田 清司



今年度、環境委員長を仰せつかりました植田です。飯田会長の今年度テーマ「調和」を念頭におき環境委員会の活動を実践してまいります。卓話や関連行事に参加して、体験的に「環境問題」について、考える機会をつくって参りたいと思います。

豊かな自然環境を考え、水資源の重要性と必要性を、会員及び家族の皆さんにも理解と意識の向上をはかりたいと思います。

具体的には、豊かな水環境により生息している「ほたる」の観賞会を親睦活動委員会と協力して、実施して環境意識の向上をはかりたいと思います。また、当クラブで、多年にわたり実践しているスリランカへの井戸の提供や、その募金活動など、社会奉仕委員会・国際奉仕委員会・親睦活動委員会とも協力して参りたいと思います。

◆新世代奉仕委員会 委員長 茂木 知子



新世代奉仕委員長を受け継ぐにあたり、前委員長の白鳥会員のお話を聞く機会がありました。白鳥会員は熱く語りました。私の理解

◆ S A A 横溝 亘 (代読 副S A A 河野 明光)



今年度 S A A を務めさせて頂きます横溝です。

今年度は河野 P P ・矢野会員と経験豊富なお二人を副S A A にお迎えいたしましたので、私の経験不足をサポートして頂き、S A A 業務を進めて参りたいと思います。

S A A の基本的業務につきましては例会を円滑に運営するために必要な会場設営の確認・監督に始まり、各種お祝いの手配、スマイルボックスの管理、テーブルミーティングのメンバー仕分け等例年通りの運営を心がけて参ります。

また例年ない取り組みと致しまして、例会の出欠を取らせて頂くこととなり、先週初めに皆様方にお知らせをさせて頂きました。

皆様にはご面倒おかけしますが、食材の無駄を無くすことと食事内容の向上につながることと考えましたので、ご協力をお願い致します。

そしてもう1点。S A A として読ませて頂きますことを楽しみしておりますスマイルレポートですが、今年度は毎月初めに前月のスマイルの中からもっとも楽しいスマイルを選考させて頂きまして「最優秀スマイルレポート」として発表させて頂くことに致しました。

また、ちょっと気が早い話ですが、年度の終わりには「年間最優秀スマイルレポート」も発表させて頂きますので、皆様より多くの楽しいスマイルが頂けますことを楽しみにしております。

以上簡単ではございますが私のご挨拶とさせて頂きます。

皆様よろしくお願ひ致します。

ロータリーニュース

2012-13年度 田中作次 R I 会長の紹介

礼儀正しくよく笑う白髪の紳士が、国際ロータリー18階の角部屋を出入りするようになってから、およそ1年になります。エレベーター やカフェテリアやロビーで会釣うと、満面の笑みに優しい含み笑いを浮かべて会釣し、心底嬉しそうに挨拶してくれます。

いつも通訳の寺尾栄子さんを連れて、トレードマークの明るさいっぱいに、たとえ頭の中が他のことでいっぱいでもそんなことはおくびにも出さない様子で、私たちの間を物腰柔らかに通っていきます。とはいって、彼の頭の中にあるのは、ロータリーのことに違いありません。ロータリーのことを考えていない時間は、寝ているときと食べているときだけと、ご本人も認めています。もっとも、ロータリアンと食事をしているときには、やはりロータリーのことを考えているのでしょうか。「起きている間は、ほとんどいつもロータリーのことを考えています」と、国際ロータリーの新会長は言います。

京子夫人が「本当にロータリーばかり」とつぶやくのも、田中会長の経歴を見れば、なるほどとうなづけます。八潮ロータリー・クラブに入会して以来37年間、あらゆるレベルでロータリーに奉仕してきました。これまでに果たした役割は、地区ガバナー、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、ポリオ撲滅提唱グループのメンバー、未来の夢委員会委員、2009年バーミンガム国際大会委員長、日本恒久基金委員長、R I 理事、ロータリー財団管理委員などです。その間、49年に及ぶ結婚生活を通じて、京子夫人は田中会長のロータリーの旅にずっと付き添ってきました。夫婦そろって、ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター、大口寄付者です。京子夫人は英語が話せないので、身振りと手振りでいつの間にか周りの人と通じ合ってしまうような「陽気で前向きな性格」と、会長は話します。

夫人は、卸売り業界における田中氏の事業でも、しっかりと寄り添い、支えてきました。スケジュールの都合で会長が商用の会合に出られないときには、いつも夫人が代理を務めていました。会長が家を留守にするときには、旅先から毎日夫人への電話を欠かすことはありません。

ご夫妻には娘さんが二人、息子さんが一人いて、マレーシアにいる娘さんを除く二人は日本に在住しています。お孫さんは現在六人ですが、もうすぐ七人目が生まれる予定です。毎年正月には、家族全員が八潮にあるご夫妻の自宅に集まります。

「結婚生活の秘訣は、相手に対する思いやりと忍耐でしょう。私は、辛抱強い妻に恵まれて幸せだと思っています」と田中会長。

「日本の社会では、女性よりも男性のほうが怒りやイライラをぶつけることが許されている気がします。でも、私は、妻だけでなく、誰に対しても辛抱強くあろうと心がけています」

会長は辛抱強さと実践的な能率のバランスを図っています。全国家庭紙同業会連合会の元会長だった田中氏は、机の上を常にきれいにしておくことが、物理的にも精神的にも、つくづく大切だと言います。頻繁に利用しているEメールも同じで、必要なものだけを保管し、受信箱はいつもすっきりとした状態に保っています。「せっかちなので、物事をためておけない性格なんです。ためずにその場で処理して次に進む、これが私流です」

自宅の事務所には、日誌や仕事の書類が納められた約3メートルの書棚があります。あまり書類をため込むことはなく、用がなくなった書類は定期的にまとめて処分するようにしていると会長は話します。ロータリー関連の資料は、八潮クラブに渡されることもあるそうです。

旅行中、一番恋しくなるのが愛妻料理で、会長にとって京子夫人に勝るシェフはいないと断言します。好きなのは和食ですが、故郷

で食べる和食の味は、海外で出される日本食とは比べものにならないそうです。日本を離れるとラーメンの味も異なり、すき焼きも満足の行くものを見つけるのが難しいため、旅行中はしばしば、ほかの料理で気分を紛らわすことがあります。韓國式焼肉の独特の味が好物で、通訳の寺尾さんいわく、トマトソースがかかったスペゲティがあれば、いつでも会長の気を引くことが出来るそうです。あとは、「チーズがどっさりと入った」ものより、あっさりとした味付けを好みます。アメリカで日本食に対する関心が高まっていることに気付いており、そのことは寿司レストランの繁盛ぶりからもわかります。この傾向は、健康に対するアメリカ人の関心を物語るもので、特に本場の日本料理が求められているわけではないと会長は考えています。

田中会長は、仕事一辺倒というわけではありませんが、仕事を離れても一生懸命なことだけは確かです。ある晩のこと、カラオケで休憩なしに54曲歌い続け、自己最高記録を更新しました。あの夜の3時間にわたるカラオケマラソンをちょっとした達成感とともに振り返り、「今またやれと言われても、もうそのスタミナはありません」と話します。しかし、会長のことをよくご存知の方なら、この発言をすぐには信じることは出来ないでしょう。

少し前に、会長が仲間のロータリアンとともに、地元地域で清掃を始めたことを覚えている方もいらっしゃるでしょう。雑草除去やごみ拾い、ときには犬や猫の死骸を処分することさえあったそうです。「以前は、あまりきれいとは言えない場所でしたが、私やほかの人が掃除しているのを近隣住民の方々が見れば、いずれはみんなが掃除に加わって、自分たちできれいな環境を保つようになる」と会長は話します。最初は町内を二人で掃除していたのが、あっという間に地域のロータリー・クラブによる合同プロジェクトへと発展し、毎月1回の清掃活動を実施するようになりました。やがてこの活動は八潮市全体に広まり、59団体が参加する年2回の清掃イベントとなり、市長も参加して、ボランティアたちに激励スピーチを行なうようになりました。

八潮クラブに入会してから、「たとえどんなに些細なことでも、人を助けることがいずれは平和につながる。どのように定義するにせよ、平和こそがロータリーの究極の、そして実現可能な目標だ」

と気づいたと、会長は話します。田中作次ロータリー平和フェローシップ基金を設立し、1月に「奉仕を通じて平和を」を今年度のR Iテーマとして選びました。「平和は、政府間の協定や闘争を通してのみ達成されるわけではなく、私たちの日々のささやかな行いの積み重ねによって成し遂げられるものです」

後に田中会長は、次のようにも語っています。「平和と紛争解決は、まずは家庭で実践すべきことです。社会の最小単位は家族ですから、そこからスタートすべきです。自分の伴侶をはじめ家族全員との平和を常に心がけていれば、家族の一員としての自分を振り返る機会となり、周りに平和の模範をおのずと示すことが出来るでしょう。家族が平和であれば、もっと多くの人の平和へと発展していくはずです」

個人のニーズよりも社会のニーズを優先させるという日本の伝統は、ロータリアンの「超我の奉仕」の概念と相通するものがあります。日本が2011年3月の東日本大震災を乗り越え、復興に励むことが出来るのも、この価値観があったからだと、会長は話します。

復興に向けた人々の協力の姿勢は、日本以外の国にとってもよい模範となったのではないかと述べた後で、田中会長は次のようにしめくくりました。「この模範を示す上で、ロータリーが大きく貢献していると信じています。特に平和センターを通じての若い世代の研修や教育がそのよい例です。フェローたちは社会に対する責任感を持って、世界をもっとよい場所にするために尽力してくれることでしょう」

国際ロータリー・ニュース

次回《7月27日》の卓話予定

新年度挨拶

プログラム、広報・IT、R情報、R財団、米山

6月度出席報告